

令和7年2月4日

保護者 様
(家庭数配付)

新座市立西堀小学校
校長 鈴木 勝
PTA 銀 齋 藤 美紗子

『パラリンピック車いすラグビー元日本代表 官野 一彦 選手』出前授業の開催について（お知らせ）

の向春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のことと存じます。また、日頃より本校の教育活動にご理解ご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

さて、本校では令和3年度より校長主催による『プロ・本物から学ぶ体験授業』を本校の特色ある教育活動に掲げ、子供たちの豊かな人間性、主体的に取り組む態度の育成に努めているところでございます。今年度はパラリンピック車いすラグビー元日本代表 官野 一彦（かんの かずひこ）選手を講師にお招きして出前授業をお願いすることになりました。

つきましては、下記のとおり開催いたしますのでお知らせいたします。ご理解の程よろしく申し上げます。

なお、この事業は令和5年度のPTA総会でご承認いただき、会費の一部を予算化し、充当しておりますことを付け加えさせていただきます。

記

1 目的

プロ・本物から学ぶ体験活動を通して、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤を培う。

期待される効果

- | | |
|--------------------------|----------------------|
| ①現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上 | ⑤自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得 |
| ②問題発見や問題解決能力の育成 | ⑥社会性や共に生きる力の育成 |
| ③思考や理解の基盤づくり | ⑦豊かな人間性や価値観の形成 |
| ④教科等の「知」の総合化と実践化 | ⑧基礎的な体力や心身の健康の保持増進 |

2 期日・日程 令和7年2月18日（火） 10時30分から12:00まで

3 会場 体育館

4 講師 パラリンピック車いすラグビー元日本代表 官野 一彦（かんの かずひこ）様

5 内容 司会・進行；校長

- (1) 講演お（お話） (2) 官野選手によるデモンストレーション
(3) パラアスリートから「障がい」とは何か、夢・目標を持ちチャレンジすることの大切さを学ぶなど、講師の体験談などを通じて、共生社会、多様性、SDGs などについて学び考える主体的・対話的な学びの機会を提供する。縦割り班でバリアフリーについて考え、提案する探求的な学びを行っていただく。

6 その他

- (1) 保護者の皆様のご参観をお待ちしております。（上履きの持参をお願いします。）
(2) 新聞、テレビ、ケーブルテレビ等、取材の可能性あることをご了承ください。

官野 一彦（かんの かずひこ）様 プロフィール

車いすラグビー銅メダリスト
障害者実業家 ライフクリエイター

サーフィン中の事故（22歳）で頸椎を損傷、車いすラグビー開始。
1年後日本代表選出、パラリンピック2大会（ロンドン、リオ/史上初の銅メダル）出場。2020年引退。現在はパラサイクリングでパリ大会を目指す。また、ユニバーサリージム運営、バリアフリー住宅アドバイザー、啓発講演など精力的に活動中

